

豊かな

の育成

地方の森が都市の市民を守り  
都市の市民が地方の森を育てる。

# 地方の林産地と都市の工務店が連携した 新しい循環型ビジネスモデル

豊かな  
森の育成



約200年にわたって  
紀州の森を守り育ててきた  
山長商店グループは、

高い性能が担保され、かつ生産者の顔が見える

**紀州材のグループ一貫生産・  
産直供給体制を確立。**

「地方の森が都市の市民を守り、  
都市の市民が地方の森を育てる」

この理念を共有する都市の工務店との連携の下、

林産地と都市の循環型社会を目指す、

**高品質紀州材供給システムを  
実現しました。**

住まいという  
都市の森の  
ひろがり



都市の  
工務店



日本は国土の67%が森林という  
「森林大国」であり、地方には  
既に成熟した国産木材資源が  
大量に存在していますが、

供給体制が脆弱で不安定であることや、  
品質管理が未熟であること等を理由に、  
木材の主な需要先である住宅建築には専ら

輸入材が使われ、豊富な資源量を誇る国産材が  
使われない状況が続いています。

我々山長商店グループは紀州の広大な自社所有林を  
基盤とした、林業経営からプレカット加工までの  
グループ一貫生産体制を確立。

その結果平成9年以降15年にわたり、都市部の工務店に  
年間800棟の紀州材の供給体制を実現。

また、国産の梁・桁材では日本初となる強度や乾燥度を  
明示したJAS認定製品の生産に成功し、  
都市の工務店や一般市民から大きな信頼を得る  
国産材を実現しました。

地方の木材資源と都市の住宅が、  
我々の取り組みにより繋がることによって、  
地方の優秀な木材資源が

都市の住宅となって市民を守り、  
都市の市民が地方の森林の活性化に寄与する。

この理念を共有する都市の工務店との連携の下、  
林産地と都市の循環型ビジネスモデルとも言える  
高品質紀州材供給システムを実現しました。

製材



プレカット



「山長」が結ぶ地方と都市の新しい関係

林産地と都市の循環型社会を目指す、  
山長商店グループによる

# 高品質紀州材供給システム

都住  
市ま  
のい  
とら  
う